



花火



7月も後半に入り、各地で花火大会が行われる季節となりました。

夏の夜空を彩る一瞬の輝き…。

その美しさが人々を魅了するのですね。

さて、日本で初めて花火を見たのは徳川家康だと言われています。当時は今のようないちいち打ち上げ花火ではなく、手筒花火だったと思われます。これを機に諸大名にも花火見物が流行しました。また、庶民の間では葦などの中に火薬を入れた手持ち花火が大流行しました。あまりの人気で花火が原因の火災が増え、「花火禁止令」が出たほどでした。1732年、大飢饉やコレラの流行によって江戸では死者が続出しました。そこで翌年8代将軍・徳川吉宗は鎮魂と悪病退散を祈願するため、両国(隅田川)の川開きに花火を打ち上げました。これが現在の隅田川花火大会のルーツです。

花火と言えば、打ち上がった際の、「かぎや〜」、「たまや〜」の掛け声がありますが、両方とも花火業者の名前です。最も古い花火業者は「鍵屋」で江戸時代に誕生しました。「玉屋」は鍵屋からのれん分けし、両社は隅田川を挟んで競い合いました。しかし玉屋は火災を起こし、自分の店だけでなく周囲の家々も焼失させてしまったため重罪となり、一代で途絶えてしまいました。

今では、花火は見て楽しむイベントとして定着していますが、最初は鎮魂のために打ち上げられたのです。

2018 岩手で開催される主な花火大会(祭り)

- ・つなぎ温泉御所湖まつり (7/29)
- ・一関夏まつり磐井川川開き花火大会 (8/3)
- ・三陸・大船渡夏まつり花火大会 (8/3・4) * 花火は4日
- ・北上みちのく芸能祭り (8/3・4・5) * 花火は5日
- ・奥州水沢の花火大会 (8/9)
- ・盛岡花火の祭典 (8/11)
- ・石鳥谷夢まつり (8/13)
- ・久慈納涼花火大会・流灯祭 (8/16)
- ・一関市川崎町おらが自慢のでっかい花火大会(8/16)
- ・花巻イーハトーブフォーラム光と音のページェント(8/18)



* 開催日は天候等により変更される場合があります。

セカンドライフサポート 勉強会のお知らせ

セカンドライフサポートでは、今までもいろいろな勉強会を開催させていただいております。今回は、「介護」についての勉強会を開催させていただきます！現在の介護の状況や事例紹介などの内容になっております。詳細につきましては、チラシをご確認ください。



どうぞお気軽にご参加ください！！

セカンドライフサポート担当 高橋

水本グループ

介護支援サービススタッフが
各施設を紹介します!!



<その4>

デイサービスセンター 百万石矢巾口

平成18年8月8日から営業を開始し、10年以上地域の方々にご利用いただいております。



当施設の特徴としては、不動温泉のツルツルになる温泉水を使用した入浴、専任の職員による心を込めたマッサージ、利用者様の気持ちに寄り添ったサービス等となっております。提供しているサービスに満足することなく、利用者様、家族様に必要とされるデイサービスへと邁進して参ります。

南部家敷へお出かけ



先日、デイサービスであんみつや桃のパフェなどの甘味を食べに、矢巾の南部家敷へ出かけました。

美味しい!の声と共に、昔ご夫婦で来店された話、同窓会で集まった等の話を聞くことができました。その日は、笑顔のまま帰路につかれました。



気分は同窓会!!



おやつ作り

毎月、利用者様の熟達した腕をお借りし、おやつ作りをしています。

今回は、イチゴどらやき。生地を焼き、イチゴや小豆、生クリームを挟んだら完成。さてそのお味は…。皆様、喜んで召し上がってくださいました。今回も大成功に終わりました。



さすがの腕前!



集中、集中!



プロ顔負けの出来上がり!!



<編集後記>

キャンプの思い出 ~宮城編~

夏が来ると思い出すのがキャンプです。子供達が小さい頃は、よくキャンプに行きました。「登米森林公園」は宮城県の北部に位置する山間にあるキャンプ場です。私達はそこを拠点に観光しました。「旧登米高等尋常小学校」では建築の美しさに感動し、「マリンパル女川」にあった小さな水族館では三陸に生息する魚を観察しました。次に牡鹿半島コバルトラインからの絶景を堪能しながら、(つづら折りの道で車酔いした息子を励ましながら) 鮎川港にある「おしかホエールランド」へと向かいました。牡鹿が捕鯨の基地であった事からこの施設があり、鯨の生態や捕鯨の歴史を学ぶことができます。また、捕鯨船が展示されており、その異空間に子供も大人も興奮しました。

3. 11の震源地は牡鹿半島沖。「あの半島に行ったよね、水族館は…、ホエールランドはどうなったの?」と心配した子供達…。記憶に残っているんだ、連れて行って良かったと思いました。

「マリンパル女川」は2011年10月に移転し営業を再開しました。「ホエールランド」は捕鯨船が残っているのみで、港を復興中です。



株式会社 水本 セカンドライフサポート係
〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 6-606

お気軽にお電話ください。
TEL.019-697-1500